【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和3年11月11日(2021.11.11)

【公開番号】特開2020-120743(P2020-120743A)
【公開日】令和2年8月13日(2020.8.13)
【年通号数】公開・登録公報2020-032
【出願番号】特願2019-13133(P2019-13133)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２０

【手続補正書】
【提出日】令和3年10月4日(2021.10.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
所定条件が成立したことに応じてゲームを実行し、前記ゲームの結果が特別結果となった場合に第１遊技状態を発生可能とし、前記第１遊技状態を経て第２遊技状態に遷移可能な遊技機において、
所定画像を表示可能な表示手段と、
前記ゲームに関する演出を制御する制御手段と、
遊技者による操作を受付可能な操作手段と、
前記第１遊技状態において動作可能な変動入賞装置と、
を備え、
前記制御手段は、
前記第２遊技状態で実行される前記ゲームの結果が特別結果となることを示唆する示唆演出を実行可能である、
遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００４】
本発明は、興趣を向上可能な遊技機を提供することを目的とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
上記目的を達成するために、以下に示すような、遊技機が提供される。遊技機は、所定条件が成立したことに応じてゲームを実行し、ゲームの結果が特別結果となった場合に第１遊技状態を発生可能とし、第１遊技状態を経て第２遊技状態に遷移可能な遊技機におい

て、所定画像を表示可能な表示手段と、ゲームに関する演出を制御する制御手段と、遊技者による操作を受付可能な操作手段と、第１遊技状態において動作可能な変動入賞装置と、を備え、前記制御手段は、第２遊技状態で実行されるゲームの結果が特別結果となることを示唆する示唆演出を実行可能である。

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
１態様によれば、興趣を向上できる。